

## 入選

### わたしの「親切」

岡山県 琴浦西小学校 四年

藤川 琉梨

私の家の前には、自動はんばいきが何台かおいてあります。近所の人たちや、車で通りすぎる人たちもよく買いに来てます。

ある日、私はのどがかわいたので、ジュースを買いに行きました。すると、手おし車をおしているおばあちゃんが、道の向こうがわから来ました。飲みたいジュースがなかなか決まらなかった私は、自動はんばいきの前でうろうろしていました。

私は、もう少しなやんでしまいそうだったので、「お先にどうぞ。」と、おばあちゃんに手でジェスチャーをしてゆずりました。そうすると、おばあちゃんは、

「ありがとな。」と言いながら、手おし車からさいふを出して、自動はんばいきの前で、一まいずつ小<sup>こぜ</sup>銭を入れていました。私は、何となく「だいじょうぶかな」と心配になったのと、私のほしいジュースがその自動はんばいきに売っていたので、おばあちゃんのすぐ後ろの方で立って待っていました。

何まい目かの小銭を自動はんばいきに入れたとき、「チャリチャリ、チャリン」と音がして、おばあちゃんが小銭を入れそこねてしまい、小銭はおばあちゃんのところから少し遠くに、転がって行ってしまいました。

私が、転がっている小銭をすぐに拾ってあげると、おばあちゃんは、

「何度もありがとうな。ついでに何か買うちゃろうか。」

と言ってくれました。そして、私は、

「どういたしまして。私もよく小銭を落とすので、いつものたからさがしみたいで楽しかったです。」と言うと、おばあちゃんは、うなずきながら笑ってくれました。

私は、おっちょこちょいなので、よく物を落とします。そうすると、お母さんが、

「はい、たからさがし。」

と言ってくれるので、悲しい気持ちにならずに、見つけることができます。だから、私もそれと同じように、おばあちゃんに言いました。

もしかすると、あのおばあちゃんも、家にいるじいちゃんが「年をとったら、手足が不自由になる」とよく言っているのと同じだったのかな、と思いました。じいちゃんもよく物を落とすので、拾ってあげると、「おお、ありがとな。るりはやさしいところがあるな。」とほめてくれます。

私にとっては、私も同じようなことがあるので、いっしょにさがしてくれたり、笑わせてもらったりすると、元気が出ます。

だから、私も自分がしてもらったうれしいことは、他の人にもしてあげられたらいいな、同じようによるこんでいてくれたらいいな、と思います。

そんなふうに、笑顔も広がって行ってほしいです。